

## 非公募とする理由書

施設名（所管課）	羽曳野市市民会館・古市集会所（市民協働ふれあい課）		
現在の指定管理者	株式会社みのりの里	前回の募集方法	非公募

市では、募集方法を検討するにあたり、公募する施設においては、コスト面や施設の形状変更など管理上の課題等がなく、指定期間中、市民サービスを安定的に提供できる状態であることを、条件の一つと考えています。

こうした条件の下、市民会館では、平成25年度に耐震診断を実施しました。耐震診断の結果については、「地震等の振動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い」範囲にないため、耐震補強等の対策が必要であるとされています。平成28年3月に公共施設等総合管理計画が策定されたところですが、公共施設等の更新、統廃合及び長寿命化に関する個別施設計画については、これから検討を進めていくこととなります。

したがって、現時点においては、当施設における今後のあり方を見通せない状況にあることから、本来であれば公募すべきところですが、以上のような特別な事情により、次期指定管理者の募集は非公募とし、現指定管理者である株式会社みのりの里を候補者とするものです。

## 非公募とする理由書

施設名（所管課）	スポーツ3施設（スポーツ振興課）		
現在の指定管理者	株式会社みのりの里	前回の募集方法	非公募

募集方法を検討するにあたり公募する施設においては、コスト面や施設の形状変更など管理上の課題等がなく、指定期間中、市民サービスを安定的に提供できる状態であることを、条件の一つと考えています。

こうした条件の下、市民体育館では、平成24年度に行った耐震診断の結果、「地震等の振動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い範囲にないため、耐震補強等の対策が必要である。」とされたところです。

また、昨年度、羽曳野市公共施設等総合管理計画が策定され、本市の公共施設等の更新、統廃合及び長寿命化等を計画的に行うための基本方針が示されました。

つきましては、羽曳野市公共施設等総合管理計画の基本方針を踏まえた上で、当該施設の今後のあり方を検討するものとし、本来であれば公募すべきところですが、こうした特別な事情を踏まえ、次期指定管理者の募集は非公募とし、現指定管理者である株式会社みのりの里を候補者とするものです。

## 非公募とする理由書

施設名（所管課）	羽曳野市立南食ミートセンター（環境衛生課）		
現在の指定管理者	南大阪食肉卸商業協同組合	前回の募集方法	非公募

平成 18 年度より南大阪食肉卸商業協同組合が、当該施設の指定管理者として、施設の管理運営を行ってきました。

この間、安全かつ衛生的な、と畜解体を行う上で、衛生管理責任者や作業衛生責任者の配置などを行い、市民、府民への良質なたんばく質の安定供給をしてきた実績を評価すると共に、と畜場という特殊な施設の管理や、と畜作業等を考慮し、引き続き同組合を指定管理者として指定することが適切であると考えます。

(参考)

■ 処理頭数

(単位：頭)

	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
処理頭数	9,394	8,940	8,830	11,506